

総務財政・産業建設
常任委員会派遣調査報告
(市営毛馬内住宅)

9月15日、総務財政常任委員会と産業建設常任委員会では「公営住宅建設事業について」として、市営毛馬内住宅建替事業の現地視察を行いました。

この事業は、建設から40年以上が経過し、老朽化が進む3つの市営住宅（毛馬内・松山・浜田）を集約し、新たな毛馬内住宅として毛馬内中陣場地区への移転新築を進めているものです。

本年度予定している20戸の建築は順調に進められており、完成後、旧住宅からの移転が進められるとのことで、委員からは、旧住宅からのスムーズな移転手続や居住者からの要望の反映などについて意見が出されました。



市営毛馬内住宅の現地視察

教育民生常任委員会
派遣調査報告
(鹿角市立図書館)

9月15日、地域住民の自己教育や地域文化の創造、うるおいのある生活を営むための情報や、知識を得るための重要な拠点施設として、花輪図書館と十和田図書館を訪問し、図書館行政や読書を推進するに当たり効果や課題について意見交換を行いました。

各担当者からは、図書館の事業概要や読書推進の取り組み、図書資料購入費や移動図書

館車の整備状況、学校図書の整備状況等について説明を受けました。

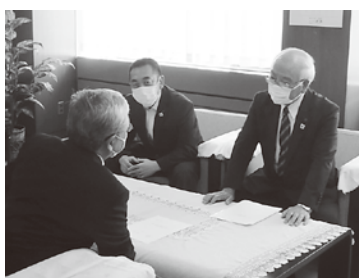


図書館職員との意見交換

委員からは、これまでの図書館活動の努力に対して感謝を伝えながら、図書購入費について「図書館は新しい情報の提供と地域の文化をまとめ、また、市民のニーズに応える場だ」と考えている。世の中の流れが速く情報の変化も早い中で、市民のニーズに 대응していくためには、現在の図書館や学校の予算では不足しているのではないかと心配する意見が出されました。

新型コロナウイルス感染症
対策に関する要望書を提出

9月3日、かづの飲食店組合連合会会長ほか3者の連名で、新型コロナウイルス感染症の影響による経済対策として、市独自の休業補償や家賃補助などの直接的経済支援を求める要望書が議長へ提出されました。



市長へ要望書を提出

これを受け、市議会としても早急に対応すべく、地域経済活性化と個人消費喚起を目的とした新たな措置を講ずることや既存の支援対策の拡充、議決した予算の迅速な執行や市民へ事業内容を丁寧に説明することなどを求

め、9月9日に市長へ要望書を提出しました。



(左) 中山議長、(中) 関市長、
(右) 栗山副議長

「縄文ポロシャツ」で
世界遺産登録をPR

大湯環状列石の世界遺産登録をPRするため、議会でオリジナル縄文ポロシャツを作製し、9月定例会の各会議において議員全員が着用し出席しました。



オリジナル縄文ポロシャツを着用
しての委員会派遣調査